

## 【訓子府町】令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用実績

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設された交付金です。

この交付金は、地方公共団体が策定する実施計画に掲載された事業に対し、国から示された交付限度額を上限として交付されるもので、交付限度額は各地方公共団体の人口、財政力、感染状況等に応じて定められます。

訓子府町における令和3年度の交付限度額及び交付金の活用事業（実績）は以下のとおりです。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付限度額・・・・・・・・・・・・・・・・①1億9,747万1千円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績額・・・・・・・・・・・・・・・・②1億1,747万1千円

差 額 (①-②)・・③ 8,000万円

※交付限度額と実績額の差額（③ 8,000万円）は、令和4年度における新型コロナウイルス感染症対策事業に活用する予定です。

### ◆実施事業（令和3年度）

（単位：千円）

No.	事業名	事業概要	実績額 (交付金充当経費)	備考
1	新型コロナウイルスPCR検査キット購入事業	ワクチン集団接種に従事する職員や検査を希望する町内の福祉施設等の職員や入所者及び一定の条件に該当する町民にPCR簡易検査キットを配布し、コロナ感染の早期発見とクラスター感染を防止する。	2,680	
2	事業継続補助金	感染症の影響を受け、減収となった事業所を減収率に応じて支援することで事業を継続させ、地域経済を維持する。	8,600	
3	学生応援ふるさと小包事業	感染症拡大により帰省できない学生やアルバイトの減少、保護者等の収入減少により困難な生活を強いられている町外に住む生学生に地場産品を届け、学生生活を支援する。	810	
4	子育て世帯生活支援給付金事業	感染症による影響が長期化する中で、家庭での負担が増加している子育て世帯への経済的支援を行うため、18歳以下の子を持つ世帯に対し、子ども一人当たり一万円を給付する。	7,100	
5	こども園施設内消毒作業委託事業	認定こども園における感染防止対策のため、施設内共用部分の定期消毒を行うことで、衛生環境体制の拡充・強化を図ることにより、クラスター感染を防止する。	210	
6	オンライン会議システム整備事業	行政間などの会議や研修会にオンラインを活用した場面が増加していることから、オンライン会議対応の端末及び関連する消耗品等を整備する。（PC端末及び関連する備品等の購入）	2,100	
7	避難所備蓄整備事業	避難所における感染拡大を防止するための備蓄品を整備する。（ポップアップテント・エアマットの購入）	1,210	
8	小中学校感染予防対策事業	学校施設における換気や衛生環境の改善を図り、感染症防止のための整備を行う。また、オンライン学習や三密を回避した集会等の開催のために必要な備品整備を行う。（訓小体育館ストープ、訓小廊下網戸、空気清浄機、液晶プロジェクター、大型モニター、手洗場自動センサー、男子小便器自動センサー）	9,280	
9	放課後子ども教室感染予防対策事業	放課後子ども教室の感染防止対策のため加湿空気清浄機を購入。	100	
10	スポーツ施設感染予防対策事業	スポーツ施設での感染防止対策のため、施設入口にサーマルカメラを設置し、利用者の健康状態をチェックする。また、トレーニングルームの感染防止対策として空気清浄機を設置する。	480	

11	学校図書館システムネットワーク事業	コロナ禍における読書環境・学習環境の変化に対応するため、町図書館及び各学校を連携させ、より多くの図書に触れる機会を創出する。(PC、プリンター、システム設定等)	4,170	
12	子育て3施設感染予防対策事業	子育て3施設での換気対策や3密対策など感染防止対策のための備品購入。(空気清浄機、スポットクーラー、学習用座卓、エアコンの設置工事)	1,770	
13	公民館飛沫感染防止対策事業	公民館での会議利用の際、会議用テーブルにアクリル板を設置し飛沫感染防止を図る。	130	
14	新型コロナウイルス対策店舗等改修補助金	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、町内の店舗等における設備導入、備品購入及び改修等を実施した事業者に対し、その経費の一部を補助することにより、町内事業者等の支援及び事業継続を図るとともに、新型コロナウイルス感染症予防の推進を目的とする。	1,650	
15	プレミアム商品券発行事業	感染症拡大長期化の影響により、町内の景気が大きく落ち込んでいることから、町民生活の安定及び町内経済の活性化を図るため町がプレミアム付商品券を発行する。(プレミアム率50%商品券)	21,500	
16	新型コロナウイルス感染症予防対策くねっぴ商品券事業	感染症拡大の影響から、外出自粛等により家庭での生活が増えていることから、経済的負担が大きい町民税非課税の高齢者の方や障害者の方に対して、経済的支援を目的として一人当たり12,000円分の商品券を配布する。	11,172	
17	特別活動感染症対策補助金	感染症拡大の影響から、修学旅行の宿泊地変更により発生することになったキャンセル料を補助することで保護者の経済的負担を軽減する。	51	
18	バス事業者と連携した広告促進事業	町内を運行している唯一のバス事業者と連携し、町外に向けて、町の魅力を発信するため、空港連絡バスや札幌発着の都市間バス及び路線バスを利用して、本町の認知度向上を図り、コロナで影響を受けている観光客を早期回復する。(パンフレット設置、中刷り広告、ポスター掲示)	890	
19	生活路線バス事業者新型コロナウイルス感染症防止対策経費支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、運送収入が大きく減少した町内を運行路線とするバス事業者に対し、感染拡大防止対策経費を支援することで、利用者へ安心安全を図るとともに事業継続を支援する。	300	
20	北見地区消防組合負担金事業	消防職員及び消防団員の感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。また、オンライン研修等の増加に伴い、対応するための備品を整備する。	9,198	
21	学校情報通信ネットワーク整備事業	国が進めるGIGAスクール構想で整備したタブレット端末について、クロムブックとWindows端末が混在しており、コロナ禍におけるリモート学習に支障を来すことが想定されることから、学習指導や機器を統一するため、タブレット端末を整備する。	6,980	
22	小中学校コンセント増設事業	新型コロナウイルス感染防止対策で各学校に設置した天井扇や空気清浄機、移動式クーラーの導入やGIGAスクール構想による学習環境の変化からコンセントが不足していることや配線回路を改修し、安定的な電力供給を受ける。	2,080	
23	児童センター換気設備等設置事業	新型コロナウイルス感染防止対策のため、児童センター遊戯室内の換気設備を設置するとともに、換気による室温調整のため、冷暖房設備を設置する。	3,560	
24	公共施設無線LAN環境整備事業	新型コロナウイルス感染防止のため、非対面の会議等(オンライン会議)が増加しており、公共施設における各個室での利用が必要となっていることから、既存の公衆Wi-Fiに無線LANアクセスポイントを追加整備する。	6,020	
25	テレワーク環境整備事業	役場での新型コロナウイルス感染症クラスター発生に備え、役場職員がテレワークで業務を遂行できる環境を整備する。(デスクトップPC、ノート型PC、PC収納キャビネット購入)	3,800	

26	住環境リフォーム促進事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化し、経営の維持向上に支障を来している町内建設事業者等の支援及び落ち込んだ町内経済の活性化を図るため、商工会が実施する住宅リフォーム促進事業要綱に基づく住宅の改修工事及び建築設備の設置並びに住宅の敷地整備を促進するための商品券交付事業に対し、その経費を補助することにより、町内商工業の振興をはじめとした地域経済の活性化及び雇用の安定化を図る。	5,980	
27	店舗出店等支援事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により空き店舗活用や店舗等出店、商工業の起業が控えられることを防ぐため、町内において店舗等の新築、空き店舗等の活用により、商工業の起業を目指す者及び第二創業を行う者に対し、補助金を交付することにより、町の賑わいを維持するとともに、地域経済の活性化及び地域振興を図る。	1,500	
28	店舗出店等支援事業補助金 (追加事業分)	No. 27 の追加事業分	3,000	
29	店舗改修事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響によって町内店舗の減少した集客を取り戻すため、町内において店舗改修を行う者に対し、改修費用の一部を補助することにより、店舗のイメージアップを図り営業継続や集客回復につなげ、商店街の活性化を図る。	1,150	

※上記の実績額（交付金充当経費）は、事業費総額のうち地方創生臨時交付金を充当する額を抜き出した額です。